

3学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

3 学年通信 53 号 通算 233 号

2017. 9. 6 (水) +133 点

Dreams Come True 25 2017/09/05 Shin.Y

センター試験の願書がリリースされました。ついに来たか！という実感が湧いてきたのではないのでしょうか。「やはり我が身だったのか」と、ロックオンされたパイロットのような気分でしょうか？センター試験は大きな試練であります。私は「修練の場」と考えてほしいと思います。人は平穏で安泰な時間を好みます。それは楽だからです。誰だってそうです。しかし、それは「成長」というキーワードで考えたとき必ずしもプラスの要素では無いのです。一例として部活動。スポーツは楽しい。皆と仲良く練習し上達していくのは喜びです。スポーツの目的はそれでいいとも思います。しかし、そこに「あの高校に勝つ」や「全国大会に出場する」という目標を定めたとき、上記のような上達の度合いでは間に合わないのです。例えば高校の部活動は、たった2年余≒約500日しか練習できません。すれば「ゆっくり上手くなろう」や「無理しないで練習しよう」とはなりません。私は入部した1年生との顔合わせのとき「この子達の2年後の姿」を想定します。当然、目標は全国大会出場です。近いときや遠いときはありますが、いずれにしてもその目標に達することができるような500日の練習を策定します。少なくとも「この子達が到達しうるギリギリ最大値」が得られるよう計画し実行します。学びもそうです。3年生諸君が入学したとき、諸君の3年最後を想定して数学の学習計画を立て今日まで実行してきました。最後の演習の時間を十分とれるよう、教科書の進度を早めて単元テストなどは涙を飲んで割愛しました。数Ⅲの演習が7月からできるなど、当初の予定通り演習ができています。これからはヤレばヤルだけ伸長します。しかし、理数科理系は週7時間の数学演習です。大変でしょうが、ここで頑張ることのできる君達になると信じて作った3年間の計画です。泣きながら喚きながらでもいいので、日々の演習を誠実に実践することです。学びも部活同様、やらないならそれまでなのですが、それまでの「やれない自分」から「やれる自分」への変化したいものです。肉体だって伸び盛りには関節炎など変調をきたします。脳力も精神力や胆力も同じです。変化するとき何かしら痛みを伴います。若さゆえの痛みなのでしょうね。

かなりボルテージが上がってしまいました。ここで、ちょっとクールダウンが必要ですね。では、ここで「蛾の話」をしようと思う。皆さん、何で蛾なのか考えてみて下さい？(シンキングタイム)それは昨日の夜の出来事です。行きつけのコンビニの入口に、それはそれは大きな蛾が佇んでいたからです。私は蛾が苦手です。苦手な昆虫ベスト3の1つです。話ついでなので、あとの2つも告白します。ゴ○○リとカ○○○マです。これらはフルネームで書くのも憚られる位に苦手です。蛾という漢字は感じいいです。「虫偏に我」、まさに「我は虫である」という自信に満ちた立派な主張です。私も「人偏に我」と書いて「人間だZ！」と叫びたい位です(ちなみに「俄(にわか)」という漢字ありましたね)。戻ろう。私は蛾に恐れをなしてコンビニに入れなかったのです。そのときです。コンビニのお兄ちゃんがカウンターからやってきて、涼しげな顔で「チョイ！」と蛾を掴んだのです。そしてマジマジと蛾を見つめ「結構綺麗だな」と微笑んでいます。それは私には驚愕

でした。思わず拍手し「凄い、凄いよ！お兄ちゃん！」と絶賛してしまいました。お兄さんは優雅な手付きで優しく「向こうに行きな」とリリースしました。一瞬コンビニを離れた蛾でしたが、何と私に向かって来たのです。私は幼気な少女のように絶叫しダッシュで逃げてしまいました。冷静に考えるとお兄さんに感謝すべきかどうか悩むね。そんな深夜の蛾事件でした。ウチ蛾はアカン？

そういえば本学年通信で「虫」を扱うのは初めてかもね。魚類や両生類は頻出だけど。なんか今日はムシムシするので、もう少し虫の話をしようと思う。虫の王様と言えばやはりカブトムシですね。理数科諸君にはこの夏、幼虫から育ててもらいました。ちなみにあの幼虫は飯豊町中津川出身です。私の特技(と言えるのか?)は「カブトの幼虫を見つけること」です。これは土の匂いと言うかムードで分かるようになりました。子供の頃は虫取りばかりしていたからね。その嗅覚は50になっても衰えず、「カブトの幼虫ゲットだZ！」で10匹ほど捕獲して理数科諸君に委ねたのです。昔は成虫まで育てるのは大変難しいこととっていました。今思えば、幼虫やサナギ時代に触りすぎたのが原因だと思われま。あの子達も結構デリケートなので、人の手の雑菌に弱かったのでしょう。ですから幼虫は「放っておく」のが一番です。今回は8匹ほど羽化したようなので高確率ですね。流石理数科です？カブトの幼虫は明新館勤務の頃もよく取っていました。日本史のY先生(仮名)が住んでおられる「みはらしの丘」造成中、木の屑が大量に積まれていたので取り放題でした。大人になっても燃えますね。虫も魚も捕獲して家族に見せたくになります。ネズミを啜って自慢気にリビングにやってくる我が家の猫とまったく同じです？上山で思い出したのが「栗」です。上山のある溪流には、毎年「大量の栗」が堆積する淵があるのです。それこそ取り放題です。ほんの30分でリュック1つ分いけます。9月は栗拾いの最盛期でした。こう書いたら居ても立ってもいられなくなったので今月何とかして行かなくちゃ！こう書いてみると、私は狩猟&採集が本当に好きなのだ実感します。太古の記憶でしょうか。脳の片隅に残っているのでしょうか。もうひとつ考えたのは「なぜこのような気分になったのか」ということ。今日(5日)は快晴だからかもしれない。晴れた日は外で遊びたい？また、もしかしたら少し疲れているからかもしれない。私こんな風だけれど50代だからね。またまたもしかして、夏が終わりセンター試験の願書が届き「受験が来る！」という緊張で力が入り過ぎているのかもしれない。諸君を導く！何てガラでは無いけれど198人の担任のような気持ちになるからね。やはり考えるワケです。そんな「今」と無関係ではないように思えるのです。なんか昨日からそんな気分だったのだけれど、通信書いてみて良かったと思う。モヤモヤした気持ちの整理ができた。特に今回は「内容がナイヨ～」なので本当に申し訳無いのだけれど、自分のためになった記念碑？として勇気を出して発行しようと思う。きっと後悔するはずだけれど。私がこうなのだから、きっと3年生諸君はもっともっと精神的&肉体的に疲労しているはず。ここのところ顔に疲れが出てる人が多いように感じる。そうだよ。毎日10時間オーバー学んでいるのだから。過度の疲労や緊張し過ぎてはいませんか？そんなときは少し休むことも必要です。また、自分の好きな時間を少し作ることもイイと思う。私は今月イワナ釣りや栗拾い行くからね！それは文や絵を書くことや音楽を聴くかもしれない。夜中にピアノを弾きまくる♪という先輩もいた。運動することも効果的だ。今日の7時間目、文系諸君は長距離走ったよな。結構「スッキリ！」した表情だったぜ。「週5時間体育しろ！」上原先生の言葉だよ。走るのにはマラソン大会対策にもなるのでダブルで美味しいかも。ちなみに私は高3のときが最高記録43位。これより上位には「横山超えたで賞」を贈呈することにしよう。でも、走りも学びも無理のない返済プランでね？**終**